



## Shore Explorer - 1000 km, April 23, 2011

Korea Randonneurs

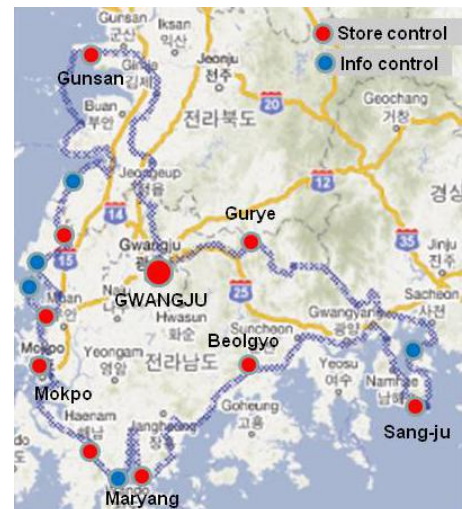
한국 랜도너스

この ACP 公認の"Shore Explore 1000km"は田園風景、神秘的な山々を伴う魅惑的な田舎のルート之余すことなく、南朝鮮半島の美しい沿岸の特徴を強調するように設定されました。光州を出発した参加者は日の出に向かって東は智異山（チリサン）方面へ向かいます。次に求礼郡（クレ郡）から蟾津江（ソムジンガン）に沿って走り、泗川市（サチョン市）にある南の海岸部へ合流します。最も壮大な数々の大橋を越えた後、曲がりくねった島々



（Changseondo, Namhaeddo, Jido, Wando）の海岸線を進み、また半島は本土から突き出た指のようになっています。Wando 島からは西へ向かい、海南郡（ヘナム郡）を越えて木浦市（モクポ市）にある黄海にたどり着きます。ここから参加者は北へ向かい 200 キロ以上にわたる海岸線に沿って走ります。この区間では韓国の工業技術の証ともいえるいくつかの橋を越え、絵に

描いたように美しい漁村の島々やきらめくような景色を訪れることとなります。（生ダコ料理-Nak-ji-Doripo, Donha）700 キロ地点に入ると参加者は海岸線を離れ北西へと方向転換し、この種のものでは最長な構造物でもある、32km 程の長さのセマングム護岸を続けて走ります。セマングムによって大海の一部は、アジア最新の巨大都市になるでしょう。この爽快で、またもしかすると強風の中を走る経験をした後、一路東へ群山市（クンサン市）に向かいます。最後の 200 キロ、光州に戻る前には、農耕地帯、起伏のとんだ広陵、内蔵山（ネジャンサン）を越えるいくつかの登坂を織り交ぜながら南へ向かいます。



詳細: 距離: 1003km; 獲得標高: 約 7,000m; 制限時間: 75 hours;  
出発日時: 2011/04/23, 5 a.m., 光州発。 追加情報はこちらへ:  
担当: Lothar Hennighausen ([alpinerrandonneur@verizon.net](mailto:alpinerrandonneur@verizon.net))

**交通情報:** コースの大半は小さな田舎道で、多くの路肩は良い状態にあります。時折コースは混んだ道や都市部に入ります。その際、交通量は多くなり、時折韓国人ドライバーは交通ルールを無視した不明瞭な運転をすることがあります。ドライバーは一旦停止や赤信号を無視する傾向にあります。バスの運転手には注意して下さい！防衛的に走ってください！コーナーや交差点に近づいたらドライバーに手信号をしてください！常に反射ベストをつけて下さい！バックミラーを使いましょう！グループ走行を心がけましょう！

**サポート:** 参加者にはキューシート、GPS データ（ルートと道中の宿泊やレストラン情報）そして基本的なハングルのフレーズが書かれた紙（例えば：一泊させて下さい。生のタコ料理を出して下さい。ベジタリアン用グルテン除去食を出して下さい、等々）が提供されます。多くの曲がりくねった小さな田舎道を走るので、地図と GPS を持参することをお勧めします。また多くの道路標識は都市名を英語表記されていますが、主要都市の名前をハングルで記しておくことをお勧めします。回収サポートは行っていませんので、参加者は自己解決する必要があります。CPは通常 24 時間営業のコンビニが指定されています。多くの安価なモーテルがルート上にあり 24 時間営業のコンビニにある店内の座席やレストランで寝ることができます（仮眠可能なレストランのリストは提供予定です）。

**夜間走行:** 各参加者は明るいヘッドライトと常灯のテールランプを予備バッテリーと共に持参しなければなりません。また参加者は十分な反射ベストを着用しなければならず、安全のためにグループ走行することが推奨されます。

All Korea Randonneurs (601000) Brevets have been sanctioned by Audax Club Parisien

<http://korea-randonneurs.blogspot.com/>